ekism さいたま新都心「北斗星ルーム*」の特徴

寝台特急からホステル、そして賃貸住宅へ

2015年に惜しまれながらも運行を終了した最後のブルートレイン「北斗星」。
弊社では、「北斗星」にて実際に使用していた什器・備品を買い取り、ホステルに転用し、2016年に「**Train Hostel 北斗星**」を開業しました。

2021年に「Train Hostel 北斗星」は営業終了となったため、ホステルで使用していた「北斗星」の**什器・備品の一部を本物件賃貸住宅に再転用**することで、「**北斗星ルーム**」として、再びよみがえることとなりました。

什器・備品については、「Train Hostel 北斗星」への転用の際に、**宿泊用として一部改良**が施されており、実際にブルートレイン時代に使われていたものと比較して、**サイズ等が一部異なる**場合がございます。

また、カーテンやシーツ、カーペットなどは、当時使用されていた製品に対して、**素材や模様、雰囲気が似ているものを選定**しております。

▲「Train Hostel 北斗星」受付

▲「Train Hostel 北斗星」客室

■転用備品とこだわりポイント

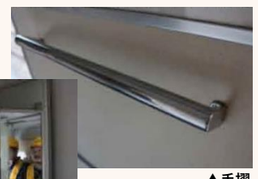
… 「Train Hostel 北斗星」から運搬し、再利用したもの

… ブルートレイン「北斗星」の雰囲気を再現したもの

■洗面

当時の雰囲気に近づけるため、
あえて仕様をダウングレード

▼三面鏡



▲手摺

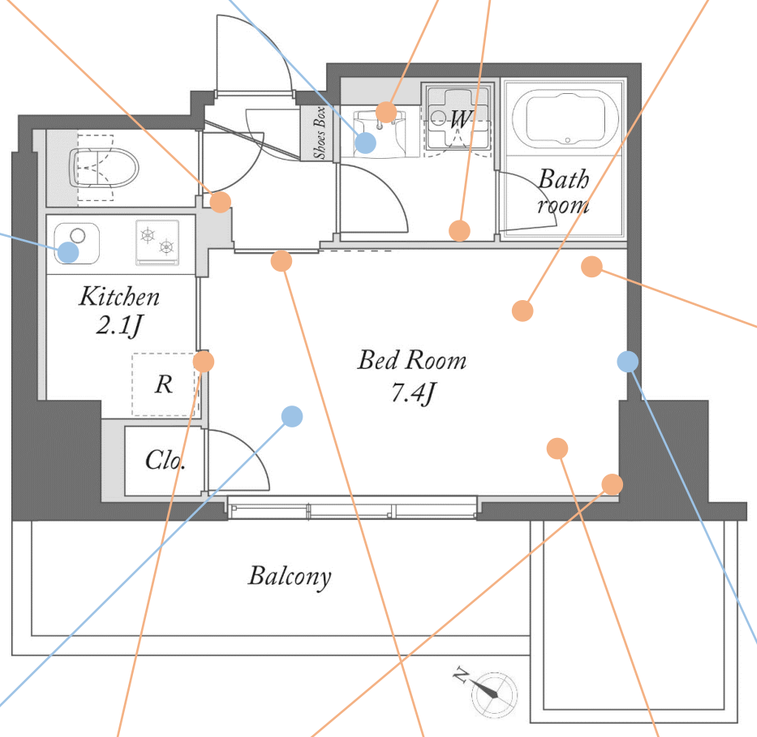
▲車両銘板

▲壁面照明

▲ソファベッド

■キッチン水栓

当時の雰囲気に近づけるため、
あえて仕様をダウングレード



▲読書灯

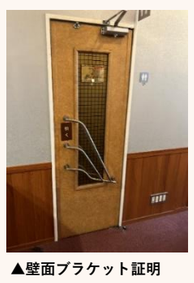
▲梯子

■アール天井

客車のアール天井を再現し、見切りも設置。
テレビも埋め込み式にし、当時の雰囲気を再現しました。

■カーテン・カーペット

当時使用していたものの類似品を選定



▲壁面ブラケット証明

▲壁面ブラケット証明

▲個室札

▲個室扉

▲固定デスク・金物

▲チェア

▲操作パネル

▲開閉式小棚

＊ JR北海道商品化許諾済、JR東日本商品化許諾済

パース作成：株式会社JR東日本建築設計